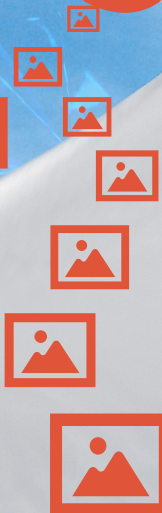


# オオハクチョウの渡り、 越冬生態の解明、 そしてスワンププロジェクトへ



カメラ付き GPS ロガーの画像



2024 **2.22** (木) [18:30 開場] **19:00-20:30**

会場

南三陸町自然環境活用センター  
(ネイチャーセンター)

参加費

入場無料

宮城県北部にある伊豆沼・内沼では、これまで衛星追跡などによってオオハクチョウの渡りや越冬生態が解明されてきました。そして今冬からスワンププロジェクトが始まりました。カメラ付きGPSロガーを装着したオオハクチョウから位置情報やハクチョウ目線の画像が毎日届けられています。この講演では、これまで明らかになったオオハクチョウの渡りや生態、スワンププロジェクトについて紹介します。

毎日届く。  
カメラ付きGPSロガーで  
ハクチョウの目線画像が



カメラ付き GPS ロガーの画像



本物の  
オオハクチョウです。

(公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団  
研究室長

嶋田 哲郎氏 (しまだてつお)

ガンカモ類を中心とした水鳥類の生態研究のほか、オオクチバス駆除や水生植物の復元など沼の保全、講話や研修会など自然保護思想の普及啓発に取り組む。著書に「ハクチョウ水べに生きる」(小峰書店)、「鳥の渡り生態学」(分担執筆、東京大学出版会)、「知って楽しいカモ学講座」(緑書房) など。



ライブ配信もあります

◀ 友の会 YouTube チャンネル